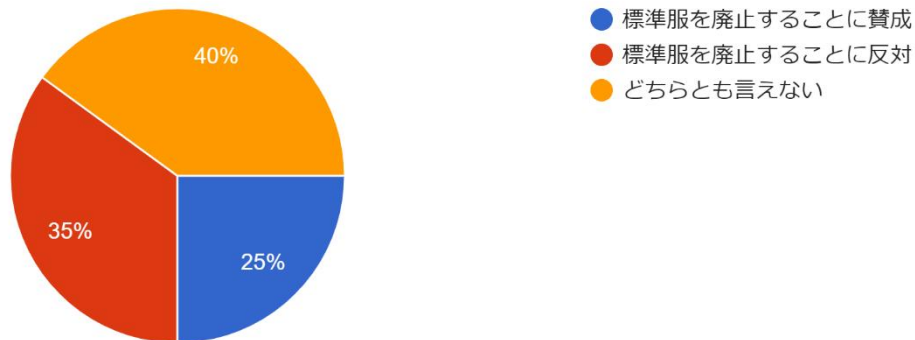


# 標準服廃止に関する生徒アンケートまとめ

## 1 標準服廃止に関する生徒たちがもっている結論

あなたの結論を教えてください。

80件の回答



## 2 標準服を廃止することのメリットは何だと考えますか？

### ① 金銭面に関する内容

標準服を買わなくてすむ

お金がかからない (8人)

あまり使わないのに買うのはもったいないと思うのがなくなると思うから  
何個も買わなくてすむ。

成長により、着れなくなった制服の買い替えがなくなる。

入学時に制服を買わなくて良くなること

生徒が負担する費用が少なくなる

入学時のお金の必要量が減る

制服代がかからないところ。

標準服を買うお金がなくて楽だと思った。

着替える的にも金銭的にも楽になる

標準服にかかるお金がなくなる。

使う回数が少ないからお金の無駄にならない。

標準服を買うお金が必要なくなる。

### ② 利便性に関する内容

加えて、生徒が自身の体温調節等がしやすくなるというメリットもあると考えます。

暑い日でもラク

熱中症対策にもいい

楽になる

自由になれる

体育のとき服を忘れないで来られる

過ごしやすい

自分の気分で選べるから学校生活がしやすくなる。

標準服よりも私服の方が楽  
状況に応じた服が着られる（体育だったらジャージ 勉強優先なら私服など）  
暑い時期とか寒い時期とかに私服だと簡単に調整することができる。  
着替えるのが楽  
体温管理が楽になる  
自由度が高い。  
購入する手間が省ける  
体温調節ができるところ。  
気温に合わせて服装を決められるところ。  
着るのが面倒くさくなくなる  
服を選ぶのに時間がかからない。  
制服は毎日同じ服を切るので不衛生です。  
制服は洗濯が大変です。  
熱中症などの被害が減る。  
着替えが楽になる  
体操服（ジャージ）に着替える手間がはぶける。  
体温調節ができるようになる。  
コロナ対策で毎日洋服を洗う事が出来る  
体温調節が出来る  
私服なのでラク  
寝坊などで着替える時間が少ないとき標準服より早く着替えられる

### ③ 生徒の意識に関する内容

社会の多様化が進む中で学校という大きな組織が「男子・女子制服」等の固定概念の様なものを無くす事で、より多くの人に意識を持ってもらえるという事だと考えます。  
私服により、自分の個性を自由に出すことができる  
学校に行くのが楽しくなる  
個人が好きな服を着ることができる（個性の尊重）  
自分で考える力を発達させる  
個人が好きな服を着ることができる（個人の尊重）  
個人の個性を表現しやすいことだと思います  
自分で服装を決めることで、主体性が生まれると思います。  
毎日の服を自分で考えるようになる  
私服で自分を表現することが出来ること  
個性が出る  
より重要なときの服装選びを考えさせられる  
みんなが喜ぶ  
自分らしさ、個性が出る場所。  
生徒自身が自分で考えて行動できる  
おとなになったらどういう服を着なければならないのかが、教育として良いと思う。  
社会に出たとき、その場にふさわしい服装を考えることができる  
自分を主張できる

自分好み服で来て楽しめる

自分たちで学校に来てきてもいい服か判断できる。

好きに服を着ることができる

自分で考える力が育つ

結局着なくて後悔することがない。

生徒自身が、学校に行く際に、適した服装を選ぶことで、主体性を育むことができる点。

この人はこういう個性（趣味があるのか）を知ることができる（例、米津玄師の服を着ている→米津玄師が好きなのかな…→話題にできる）

#### ④ 学校のイメージに関係する内容

板五らしさの一つになる

堅い印象がなくなる。

制服でその学校のイメージがつく。

堅苦しいイメージから開放される

### 3 標準服を廃止することのデメリットは何だと考えますか？

#### ① 儀式に関係する内容

受験の時などに大半の人は標準服（制服）を着ているため、推薦受験の場合は特に変に目立ってしまうから。

標準服を無くすと、式典や行事等の節目に着るための服を自分で用意しなければならないというデメリットがあると考えます。

入学式や、卒業式などをみんなバラバラの服装で行うことになる。

入学式、始業式などで切る服がなくなる

行事の時、びしっと決まらない。やっぱり、入学式と卒業式だけでも制服のほうが良いと思う。

式などの場で、きちんとした雰囲気や気持ちを引き締めることが難しくなると思います。

〇〇式などで制服を着ないことによって、気持ちが入りにくくなる

写真撮影などで統一感がなくなる

卒業式などできちんとした心が伝わらない

行事とかで揃っていないとだらしく見える。

始業式など大事な行事で私服を着てくのは良くないと思う

入学式などの行事で親の方々がそれなりに改まった服の中で子供が私服という状況になってしまう

式典のときに標準服に困る。

行事のとき揃っている感じがしないところ。

大事な行事のときに使えない

式のときなどに何を着ていけば分からない。

式典などのときはどうするのでしょうか。

卒業式などに服装がバラバラだと見栄えが悪い

卒業式など大切な日に合わない服を着てくる人がいる可能性がある

卒業式などに派手な服装で来る人がいるかも知れない。

卒業式にジャージだとかっこ良くない。

大臣来る時の大事な時にきる服がないと困る

卒業式や部活のイベントで使えなくなる。

卒業式などで統一して着ることができない

式を行う際に統一感がなくなって締まりがなくなる

学校説明会、部活でのコンクールの服装、来賓を招いての行事、学校行事での服装、などで服装が揃っていないと統一感がない点。特に来賓を招いての行事では失礼に当たるのではないかと考えたから。また、始業式、終業式など学期の終わりに服装が揃っていないと、けじめがつかないと思ったから。

儀式などのときに来ていく服がない

## ② 利便性に関する内容

登下校時に何かあった際に、どこの学校の生徒なのか分からないため、すぐに学校等に連絡する事が難しいというデメリットがあると考えます。

毎回洗うのがめんどくさい

学校がわからない

洗うのが大変

## ③ 生徒の意識に関する内容

標準服を穿きたいと思う人もいると考えられるから（今しか着られないという理由など）

本校の伝統的な標準服があると人生に一度しかない中学校生活らしいから

せっかくの学校の服だから記念にとっておきたい

標準服を着たい人がいたら可哀想

ジャージなどは特に、授業をしているときも、楽でところが乱れてしまうのではないと思う。

毎日制服でいいと思う。

標準服を着たい人が着ることができなくなる

何を着ていくか悩むことだと思います

標準服を着たい生徒も着られなくなる

水曜など体育がない日に制服を着るのですが、そういう日が無くなってしまうこと

将来 TPO に合わせた服装ができなくなるかもしれないところ。

着る服に悩む人が出るところ。

みんな体操着しか着なくなる

体操着しか着なくなる

自分でどこまでが着てきて大丈夫かわからなくなる。

### 豆知識

TPOは time（時）・place（場所）・occasion（場合）の頭文字ですが、これはアパレルメーカーVANの創業者石津謙介さんの造語です。

## ④ 学校のイメージに関する内容

周りからの評判がわるくなる

伝統さがなくなる

今まで受け継いできた伝統が途切れてしまう

板五中の生徒であることが分からなくなってしまう

制服がないと、五中の生徒って感じがしない。

公の場で服がバラバラだと見た目が良くない  
学校のシンボリックな存在が消えてしまう。  
他の学校と比べて、しっかりしている感がなくなる  
学校で統一していたものがなくなる  
五中の人かどうかわからない  
統一感がなくなる  
他のとこと間違えたり、どこに属しているのかわからなくなってしまう  
標準服は学校のアイデンティティ  
五中らしさが出ないところ。  
統一性が無くなる  
生徒が統一して着られる服が、体育着（ジャージ）しかなくなる。  
見た目がばらばらに、なる

#### ⑤ その他

経済的な事情で持っている服が少ないまたは粗末な生徒と自由に服が買える生徒の差が出てしまう→精神的な苦痛  
学校にふさわしくない服装できたりする人がいるかも知れない  
標準服を好んできている生徒や生徒会役員の方がどこか訪問など行くことがあったとき、課外学習のときさまざまなときに使用できる服  
高校生になっていきなり制服だとなれない生徒が出るかも知れないから  
高校見学のときに着慣れしないと今後の高校生活に影響を及ぼす。  
今の三年ならまだしも制服をきちんと着られないと面接で悪印象を与えてしまう  
1 度に大金を使わなくて済むは、嘘です。学校がないとき塾に行くとき、買い物に行くとき制服でいきますか。という話です。  
買ったお金が無駄になる。  
体育着で登校するときに、名前がみえるため個人情報漏れやすくなる。  
社会性がなくなる  
高校見学のときやコンクールのときなどに必要だったり、あったほうがいいと思う。  
私立高等学校に見学に行くときに困る点  
正式な場【受験など】に来ていく服装がなくなる。  
高校の説明会などに行くときに制服がないと服装に困ると思う

#### 4 デメリットを解消するための具体的な手立て

標準服は残して、買いたい人だけ買うシステムにすればいい  
「標準服を無くす」ではなく、「標準服を選ぶ」という選択肢をつくるという手立てが、今の自分に来る提案かと思います。  
個人的に女子生徒が学ランを着るのは少し勇気が必要かと思います。なので、ブラウス等の上着はすでにある事を踏まえ、新たに男女兼用のスラックスの様なズボンを標準服の一つの候補として作るのが現段階ではベストかと思います。（コスト的に考えるとかなり厳しいですが。）  
買わなくてもいいけど買いたい人は買う（卒業式、入学式はどちらにしろ制服みたいなものを準備しなければいけない）  
標準服をなくさない

標準服が伝統すべてじゃない

標準服を、無くす必要はない。

学校が標準服を貸し出す

今のままで良いと思う

2着買う

標準服でなくてもよいが、あんまりだらんとした服は、着てこない方が良いかもしれない。

今やっている取り組みを公開する

今のままの体制。着たい人が着て、公の場では皆着るようにする

新たなシンボルを作る。

標準服を完全に無くすのではなく着たい人は着て学校に行っても良いなどとすれば良いと思います

標準服を廃止するのではなく、昨年度のように、入学式・卒業式や始業式・修了式・終業式の時に着用  
というようにすると良いのではないかと思います。

他の学校より、生徒の雰囲気をよくする

経済的な・・・⇒安定して着られる丈夫できれいな服があることが条件だから、標準服が無いと意味がない

場面に分ける。

ジャージで統一する

個人でスーツなどを買う

五中の帽子作る

自分で服を選んだら親に見てもらい学校にふさわしい服装か判断してもらう。

標準服をなくさないこと

セーラー服をなくしてもいい。スカートとYシャツ、ブラウスやベストなど残せばいいと思う。

1つだけ五中だと分かるようにする（サブバックや体操着など）

行事があるときには標準服でくる。

そうすると標準服を見た人が5中だとわかるし学校としての統一感が出る。普段は私服をきたい人が私服を着ることができて服に悩んでいる人は標準服でくることができる。

行事に合う服装を学校で指定する。

なくさない

そのままにする

もし標準服がなくなったら何を着ていけば分からないので授業などでどういふときにこういう服を着ればよいなど教えていけたら少しは迷わないと思いました。

本音、強制じゃなきゃ良いと思います。

小学校的な感じに。

五中の帽子を作るとか体操着で登校するとか

分からない

標準服をなくさない

大事な日は標準服を着る

そのときにふさわしい服装で来るように呼びかける。

こういう時はこんなんだよと言う

少しだけ、ルールを付けておく。

更衣室をつくったりして学校で体育着に着替えるようにする。

頑張る

## 5 考察

今回のアンケートは、標準服を買いそろえる必要があるのかと疑問を感じている生徒や保護者、教員がいること、学校のルールは生徒とともにつくるといった考えが世の中の主流になりつつあることから、まずは生徒たちの考えを調査するために実施しました。

目標としていた8割の生徒の回答には届きませんでしたが、自分たちのことを真剣に考えてくれていることが伝わってきました。簡単にですが、今回のアンケート結果を考察してみます。

生徒たちも保護者の負担については、随分気にしていることがうかがえます。結論としては、廃止に反対する生徒たちの方が、廃止に賛成する生徒たちよりも多いのですが、一番多いのはどちらともいえないと回答した生徒たちです。どちらともいえないと回答した生徒の回答からは、賛成派・反対派両方の考えをもつ生徒がいることをよく理解しているようで、両者の気持ちを反映できるような回答が多かったです。

メリットについては、利便性や個性の尊重といった考えが多いかと思っていましたが、自分でしっかり考えることができるといった、主体性を育成するときに大切な「考える力」を意識している生徒も多かったことは、とても嬉しいことだと感じています。

デメリットとしては、儀式の時の服装が一番多く、次に学校のイメージに関する内容です。また、高校入試を意識している内容もあり、自分たちの近い将来に関する心配もうかがえます。これらは、良い意味でも悪い意味でも、自分たちが周りの人からどのように見られるかといった心配のように感じます。多分TPOを意識していることだと思いますので、考えの根本となっている部分についてはとても良いことだと思います。

デメリットを解消する手立ては、いろいろと考えを巡らせてくれたことが良く分かります。学校が標準服を貸し出すというアイデアもありますが、多分学校にそれだけの予算があれば、一番簡単な手立てのようにも思います。貸し出せる標準服を集めようと、Web ページでもお願いしていますが、今のところ寄贈はほとんどありません。

今回のアンケートでは、体操服について生徒たちに考えを聞きませんでした。コロナ禍にあっては、体育がある日には体操着登校となると、体操着の洗い替えが必要になること、電車通学する生徒が胸に名前を付けて個人情報丸出しで通学していることが問題視されます。アンケートをかけてから、体操着のことも質問に入ればよかったと気づきましたので、保護者アンケートには体操着についてもお伺いします。

現代社会では、多様性が重要視されています。様々なマイノリティーを尊重し、互いを認め合うことが非常に大切にされています。この考え方から言えば、標準服を着用したいという生徒や着用させたいという保護者の考え、標準服ではなく私服を着用したいという生徒や着用させたいという保護者の考えも大切にすることが必要があり、どちらか一方には決められないというのが本音です。しかし、皆で揃えたいという気持ちは、他者に強要する意味合いもあり、全体の合意がなければ実践できないという考えが、多様性を大切に考えた考えなのではないでしょうか。勿論学校ですから、全て多様性に対応できるわけではありません。例えば時間のきまりなどは、その最たるものだと思います。また、今までの「中学校だから」とか「中学生だから」といった考えは、昔から学校教育の中で当たり前のように続けられてきたことが、「中学生らしさ」のような世間一般的な考えや見方として存在していることも事実です。しかし、それが同調圧力のように働き、多様性の尊重を邪魔するものであってはならないことだとも思います。

高校入試については、服装で合否を決定するようなことがあったら、それこそ人権問題です。昔から標準服が無い学校もありますので、標準服でなければならないといったことはありません。

このような考えから、標準服は無くさないが儀式等でも強要しないというのが、最も多様性に配慮したルールなのではないかと考えます。これはあくまでも校長の私案であり、生徒や保護者の皆様のご意見を改めてお伺いする必要があると考えます。